

## 地震工学委員会・平成 23 年度第 5 回(通算 143 回)運営幹事会議事録

I. 日時：平成 23 年 10 月 31 日（月） 15:00～17:20

II. 場所：土木学会 C 会議室

III. 出席者

小長井委員長，清野副委員長，秋山幹事長

高橋，富田，中島，濱野，吉見（各運営幹事），尾崎（土木学会）

IV. 配付資料

幹 142-01 平成 23 年度 第 4 回（通算 142 回）運営幹事会議事録（案）

幹 142-02(a) 地震工学研究発表会準備状況

幹 142-02(b) 地震工学研究発表会プログラム

幹 142-02(c) 地震工学研究発表会の会場について

幹 142-04 予算使用状況について

幹 142-05(a) 国際化対応小委員会 第 1 回事前準備会議事録案

幹 142-05(b) 国際化対応小委員に関する趣旨提案：小池先生（京大）

幹 142-05(c) 国際化対応小委員会の検討内容に対する提案：高橋先生（京大）

幹 142-07 土木学会規定類の確認について（依頼）

幹 142-08 平成 23 年度第 2 回定例総会および第 1 回研究のご案内

幹 142-09 地震工学委員会 研究会企画案

幹 142-10 全国大会討論会の活動報告

幹 142-11 平成 22 年度 調査研究委員会の活動度評価の結果について（ご報告）

幹 142-12 JSCE2010 の実施状況に関する部門ごとの自己評価（2011 年度）

幹 142-13 平成 24 年度 事業計画及び予算要求調書

幹 142-14 運営幹事年間計画

V. 議事

### 1. 議事録（案）の確認

- ・ 富田幹事より資料「幹 142-01」に沿って前回議事録が説明された後，下記の点を修正した上で承認された。

→1.前回議事録案の確認（p.1）

秋本幹事長→秋山幹事長に訂正する。

### 2. 審議事項，報告事項

1)地震工学研究発表会について

- ・ 資料「幹 142-02(a)(b)(c)」に沿って，吉見幹事から提出された資料内容を確認した。論文集の

データを発表前に見たいという要望があることに対して、著作権の問題を確認する必要があるとの説明があった。これに対して、ID およびパスワード管理で対応出来るのではないかという意見があった。

- ・ オープンフォーラムは、4 名の方からの話題提供（25 分ずつ）とパネルディスカッションで構成する旨の説明があった。

## 2) 予算使用状況について

- ・ 資料「幹 142-04」に沿って山本幹事より各小委員会の使用状況について説明があった。毎年、弁当代や旅費の使用について相談が来るが、内容に応じて個別に対応しているため、今後、運用ルール案を作成して総会で図ることにする。
- ・ 常置の小委員会は必要が認めれば旅費が支給されることについて、再度、地震工学委員会内に周知する。

## 3) 国際化対応小委員会について

- ・ 資料「幹 142-05」に沿って、小長井委員長より準備状況について紹介があった。小委員会に計画および予算案を作成して総会で承認を得る方針が説明された他、将来的には他の災害に対しても広げていきたいとのコメントがあった。
- ・ 地震被害調査小委員会との役割分担・調整が必要であるとの意見があった。

## 4) 土木学会規定類の確認依頼について

- ・ 資料「幹 142-07」に沿って秋山幹事長より説明があった

## 5) 平成 23 年度第 2 回総会および第 1 回研究会について

- ・ 資料「幹 142-08」に沿って秋山幹事長から説明があった。震災を受けて設立した小委員会の中間活動報告については、12.報告事項での「東日本大震災への対応について」において行うことにする。
- ・ 研究小委員会の新規設立と継続については事前にアナウンスを行う。

## 6) 研究会企画案について

- ・ 資料「幹 142-09」に沿って、濱野幹事より第 2 回研究会企画案について説明があった。東日本大震災における復旧・復興支援に携わっている二名の方からご講演頂く事を確認した。
- ・ 総会での審議事項の量を考慮して、研究会の終了予定時間は 14:45 とする。
- ・ 研究会の情報についてはホームページに掲載するとともに、関連する他委員会へも連絡をする。

7) 全国大会討論会の報告

- ・ 資料「幹 142-10」に沿って、富田幹事より地震工学委員会から企画した4つの研究討論会の報告について紹介がなされた。参加者数および議論ともに盛況であった旨、報告があった。

8) 平成22年度 調査研究委員会の活動度評価結果について

- ・ 資料「幹 142-11」を用いて秋山幹事長より、評価結果の報告があった。

9) 平成22年度 JSCE2010の実施状況に関する部門毎の自己評価について

- ・ 資料「幹 142-12」を用いて秋山幹事長より、評価内容について説明がなされた。

10) 平成24年度 事業計画及び予算要求調書について

- ・ 資料「幹 142-13」を用いて秋山幹事長より、各小委員会より提出された事業計画および予算要求額について説明があった。

11) 学会賞推薦選考委員会について

- ・ 次回総会後に、田中賞・吉田賞を対象とした論文賞選考委員会を行う。

### 3. その他

1) 運営幹事の役割分担の見直し

- ・ 秋山幹事長より見直し案を提案頂く。

2) 次回幹事会

- ・ 12/12（月）の総会，論文賞選考委員会後に行う。

(作成者：中島)